



りそな銀行アジアニュース

平成 21 年 6 月 4 日
りそな銀行 法人ソリューション営業部 国際業務室

【シンガポール駐在員事務所/マレーシア】 「2009 年第 1 四半期マレーシア経済報告」

5 月 27 日、マレーシア中央銀行バンク・ネガラ(BNM)は同国の 2009 年第 1 四半期(1~3 月)の経済成長率(GDP)を前年同期比で▲6.2%と発表した。2001 年第 3 四半期以来 29 四半期ぶりとなるマイナス成長転落であった。産業別にみると製造業が2桁縮小の▲17.6%減となるなど、建設業を除く全産業がマイナス成長となった。

【産業別 GDP 成長率】

| 産業 | 内容 | GDP 構成比*1 |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 農業 | ゴムとパームオイルの生産が前年同期比▲39.1%、▲3.7%それぞれ低下したことから、農業全体では同比で前期の+0.5%から▲4.3%に転落した。 | 7.4% |
| 鉱業・採石業 | 原油、天然ガスの生産は前年同期比▲7.0%、▲4.7%それぞれ低下した。一方、コンデンセートは同比+0.4%とプラス成長を維持したことから、鉱業全体では同比で▲5.2%と縮小幅がやや改善した。 | 8.7% |
| 製造業 | 輸出志向型の業種が低調でエレクトロニクス分野(E&E)は前年同期比▲27.3%と前期に比べて減速幅がさらに拡大したほか、木材製品・家具・紙製品・印刷及び出版分野が▲25.6%、石油・化学・ゴム・プラスチック分野が▲10.2%減少したことから、製造業全体では同比で▲17.6%となり、縮小幅が拡大した。 | 26.4% |
| 建設業 | 商業ビルと住宅の建設が増加したことから、前年同期比で+0.6%の成長となり、2 四半期ぶりにプラス成長に回復した。 | 3.1% |
| サービス業 | 通信分野は+4.9%、レストラン・ホテル分野は+2.1%、金融・保険分野は+1.2%とプラス成長であったが、卸売・小売分野は▲1.7%、不動産・ビジネスサービス分野は▲6.7%とマイナス成長になった。サービス業全体では▲0.1%とわずかにマイナス成長に転落。 | 57.5% |

*1) その他の項目として間接的に計測される金融仲介サービス(FISIM) ▲4.5%、輸入関税 1.4%を含め100%となる

【産業別実質 GDP 成長率の推移(四半期ベース、前年同期比)】 (単位:%)

| 業種 | 年 | 2005 年 | 2006 年 | 2007 年 | 2008 年 | 2008 年 | | | | 2009 年 |
|--------|---|--------|--------|--------|--------|--------|------|------|------|--------|
| | | 通年 | 通年 | 通年 | 通年 | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q |
| 全産業 | | 5.3 | 5.8 | 6.2* | 4.6 | 7.4 | 6.6* | 4.8* | 0.1 | -6.2 |
| 農業 | | 2.6 | 5.4 | 1.4* | 4.0* | 6.5* | 6.3* | 3.3* | 0.5 | -4.3 |
| 鉱業・採石業 | | -0.4 | -2.7 | 2.0* | -0.8 | 3.6* | -0.5 | -0.3 | -5.7 | -5.2 |
| 製造業 | | 5.2 | 7.1 | 3.1 | 1.3 | 7.0 | 5.6 | 1.8 | -8.8 | -17.6 |
| 建設業 | | -1.5 | -0.5 | 4.7* | 2.1 | 5.3 | 3.9 | 1.2 | -1.6 | 0.6 |
| サービス業 | | 7.2 | 7.3 | 9.6* | 7.2* | 8.4* | 7.9* | 7.1 | 5.7* | -0.1 |

*前回発表の値を今回発表時にて修正

また、5 月 28 日、ナジブ首相兼財務相は、09 年通年の成長率見通しを従来(3 月の補正予算案発表時)の▲1.0 ~ +1.0%から▲4.0~▲5.0%に大幅に下方修正したことを発表した。記者会見の中でナジブ首相は、09 年第 2 四半期(4~6 月)、第 3 四半期(7~9 月)もマイナス成長が続き、09 年第 4 四半期(10~12 月)からプラスに転じるとの予想だが、マレーシア経済の回復は世界経済に依存しており、特に米国と欧州の景気回復次第だと述べた。

【出所:“Economic and Financial Developments in Malaysia in the First Quarter of 2009” Bank Negara Malaysia、
“National Product and Expenditure Accounts First Quarter 2009” Department of Statistics, Malaysia、新聞記事】

照会先:法人ソリューション営業部 国際業務室 (東京)電話 03-5223-6672
(大阪)電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいますようお願い致します。

* 禁無断転載